

誘蛾燈 総目次

Nos. 31—60 (1968—1975)

報 文

相沢栄三郎：アメリカシロヒトリの越冬蛹を大量に発見……………	(39)	9
青木 俊明：二王子岳でオイワケヤエナミシヤクを採集……………	(33)	44
—————：ソウシクロオビナミシヤク飯豊に産す……………	(34)	116
—————：〔相馬完一を見よ〕……………	(40)	25
——・相馬完一：飯豊の蛾（Ⅱ）……………	(32)	22
馬場 治人：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(Suppl. 1)	1
藤巻 雄一：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(57)	45
—————：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(59)	24
—————・佐藤力夫：粟島の蛾類（オⅣ報）……………	(55)	18
布施 英明：日かげ者こそ我がねらい……………	(39)	16
—————：親不知の晩秋の蛾 2・3……………	(50)	98
—————：晩秋蛾日記……………	(54)	99
—————：板倉蛾日記……………	(57)	67
—————：上州夜蛾日記……………	(60)	31
樋熊 清治：戸隠高原のガ類小報……………	(34)	56
星山 和義：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(34)	130
井上 寛：洞窟性の蛾類……………	(34)	51
—————：Endropiodes の3種について（予報）……………	(52)	51
石塚 健一：巻町稲島でマルシロホシヒメヨトウをとる……………	(38)	81
—————：巻町稲島産の蛾若干の記録……………	(42)	102
—————：マイコトラガを角田山麓で採る……………	(45)	73
—————：ギンボシスズメの新産地……………	(46)	86
—————：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(57)	45
—————：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(59)	24
市村 俊彦：蛾に関する最近の感想……………	(35)	9
神保 一義：日本産高山蛾概説……………	(42)	83
—————：訂 正……………	(44)	37
———・柳田慶浩：飯豊連峰高山帯の蛾……………	(35)	1
加藤 直人：小千谷市真人の蛾類採集記録……………	(37)	46
—————：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(Suppl. 1)	1
岸田 泰則：山形県間沢の蛾……………	(58)	108
—————：マユミトガリバの黒化型……………	(60)	56
—————：シタコバネナミシヤクの遅い記録……………	(60)	56
—————：〔中村正直を見よ〕……………	(58)	97
喜多 齊：春のキリガの一習性（？）について……………	(50)	107
小林 和博：角田山で得た蛾3種の記録……………	(57)	83
小林 幸正：マエベニトガリバを福島県木賊温泉で採集……………	(50)	107
—————：菅平高原におけるヤガの飛来活動型……………	(52)	37

駒井 古実：雨よ降るなよ風吹くな	(39)	13
倉田 稔：今年のしごと	(39)	15
丸山 滋：八丈島における若干の蛾	(34)	53
—————：ガマキンウワバを新潟市で採集	(34)	55
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(Suppl. 1)	1
—————・桜井精・佐藤力夫：小木ノ城5月中旬の蛾	(36)	23
松木 博：佐渡博物館所蔵の佐渡島産蛾類	(46)	96
宮田 彬：男女群島における蛾類の夜間活動性について	(51)	8
—————：長崎県野母半島における蛾類の夜間活動性について	(53)	81
—————：フィリピンにおける蛾類の夜間活動性について	(56)	27
宮田 渡：蒲原温泉9月末の蛾若干	(34)	58
—————：長野県の蛾類研究の現況	(34)	132
—————：2・3の蛾類幼虫食草(食樹)の記録	(39)	10
—————：ヨコジマナミシャクをイヌシデから採集	(52)	63
—————：長野県のヤガその後	(54)	97
小野 重紀：庄内のガヤガヤ今年の抱負	(39)	17
森 展一：クロスジユミモンクチバの新産地	(56)	26
村木 弘昌：栃尾市の蛾(第1報)	(41)	51
—————：栃尾市の蛾(第2報)	(42)	98
—————：栃尾市の蛾(第3報)	(44)	51
—————：新潟県未記録のヤガ2種	(41)	57
—————：キモンクロアツバは新潟県でも採れていた	(41)	57
—————：ムラサキウワバ長岡市で採集	(42)	94
—————：ナカジロキシタヨトウ新潟県に産す	(43)	20
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(44)	38
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(38)	64
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(Suppl. 1)	1
長島 義介：冬の奄美大島で採集した蛾	(44)	30
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(Suppl. 1)	1
内藤 恒夫：〔佐藤力夫を見よ〕	(57)	45
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(59)	24
並木 彬雄：高知県の蛾類	(49)	59
中島 秀雄：シャクガ科幼虫の知見	(43)	3
—————：シャクガ科幼虫の知見(Ⅱ)	(46)	87
—————：シャクガ科幼虫の知見(Ⅲ)	(50)	93
—————：シャクガ科幼虫の知見(Ⅳ)	(53)	71
—————：シャクガ科幼虫の知見(Ⅴ)	(55)	7
—————：シャクガ科幼虫の知見(Ⅵ)	(56)	38
—————：シャクガ科幼虫の知見(Ⅶ)	(58)	89
—————：シャクガ科幼虫の知見(Ⅷ)	(60)	66
—————：シャクガ科幼虫の斑紋の変化について	(44)	39
—————：クラマトガリバの食樹について	(55)	9
—————：カギバガ科幼生期覚え書	(60)	57
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(50)	105
中村 正直：蛹の標本の作製および調査法	(55)	1
—————：カバシャク <i>Archiaris parthenias elegans</i> Inoue の幼虫	(60)	45

中村正直・岸田泰則：オオツバメガの分類	(58)	97
中野 潔：妙高笹ヶ峰牧場で得た蛾	(57)	82
中臣謙太郎：未知のシャクガ科幼虫2種について	(42)	81
—————：カバ類を食樹とする数種のシャクガ科幼虫について	(44)	49
—————：ルリモンシャチホコをハンノキから採集	(46)	85
—————：新潟県初記録、湯沢のアマガシヤチホコ	(46)	86
—————：クロシタシャチホコの越冬	(49)	87
—————：ムラサキツマキリアツバの採集例	(51)	28
—————：〔桜井 精を見よ〕	(56)	25
—————・佐藤力夫：ツバキを食樹とするクロシタシャチホコの幼虫	(46)	83
岡田 正哉：蛾卵の外部形態について VIII—研究法と各科の概覧	(47)	1
—————：訂 正（蛾卵の外部形態についてVIII）	(49)	89
大川 義一：たわごと	(43)	16
奥 俊 夫：ヤガ科成虫の移動	(55)	13
—————：訂 正	(56)	33
小野 決：健康でただ採集を続けたい	(43)	19
小谷 知福：徳島県のヤガ	(44)	25
坂部 元宏：三重県の蛾類に関して、研究の現況	(32)	34
—————：モンクロシャチホコの食草	(38)	80
桜井 精：佐渡島産蛾類の記録（VII）羽茂6	(31)	17
—————：新潟県産ヤガ2種の記録	(32)	21
—————：実川上流の蛾類	(32)	26
—————：アミメオオエダシャクの一記録	(36)	26
—————：長野県飯山市の蛾類	(37)	41
—————：同定の手引き（I）	(40)	28
—————：新潟県でベニゴマダラヒトリを採集	(41)	73
—————：小池寛氏採集の新発田市産蛾類の記録	(48)	36
—————：ネグロハマキの記録	(48)	38
—————：小池寛氏採集の新発田市東赤谷産の蛾類	(48)	39
—————：ヒメスズメ新潟県2頭目の記録	(48)	40
—————：〔丸山 滋を見よ〕	(36)	23
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(53)	92
—————：〔佐藤力夫を見よ〕	(38)	64
—————：〔佐藤力夫を見よ〕（Suppl.1）		1
—————・中臣謙太郎：佐渡のシャチホコガ科	(56)	25
—————・佐藤力夫：ブドウスカシクロバ三国・妙高に産す	(41)	72
—————・佐藤力夫：故野平安芸雄博士採集の新潟県外産の蛾類	(34)	61
—————・清野昭夫：新潟県初記録のヤガ2種	(43)	1
三条 正博：〔佐藤力夫を見よ〕（Suppl.1）		1
佐藤 力夫：栗島8月上旬の蛾類	(31)	1
—————：ゴマシオキシタバの一産地—弥彦山	(31)	18
—————：アキバエダシャク湯之谷村鷹の巣に産す	(32)	31
—————：新潟県の蛾類に関する文献（追加V）	(32)	32
—————：新潟県の蛾類に関する文献（追加VI）	(35)	6
—————：新潟県の蛾類に関する文献（追加VII）	(39)	11
—————：新潟県の蛾類に関する文献（追加VIII）	(43)	9

佐藤 力夫：新潟県の蛾類に関する文献（追加IX）	（47）	27
—————：新潟県の蛾類に関する文献（追加X）	（52）	55
—————：新潟県の蛾類に関する文献（追加XI）	（55）	10
—————：新潟県の蛾類に関する文献（追加XII）	（60）	54
—————：新潟県のトリバガ科蛾類（第2報）	（33）	38
—————：新潟県産 <i>Eupithecia</i> 属7種の記録	（33）	39
—————：大町市常盤・餓鬼岳・燕岳で得た蛾	（33）	40
—————：コエビガラスズメ赤谷に産す	（33）	44
—————：ウスゴマダラエダシャクを三面で採集	（34）	50
—————：粟島8月下旬の蛾類	（34）	117
—————：新潟県産蛾類分布調査白書	（34）	137
—————：カロスピロス日記	（35）	11
—————：シャクガ科幼虫覚え書（I）	（36）	29
—————：シャクガ科幼虫覚え書（II）	（37）	37
—————：シャクガ科幼虫覚え書（III）	（38）	59
—————：シャクガ科幼虫覚え書（IV）	（39）	1
—————：シャクガ科幼虫覚え書（V）	（41）	59
—————：シャクガ科幼虫覚え書（VI）	（42）	103
—————：シャクガ科幼虫覚え書（VII）	（43）	6
—————：シャクガ科幼虫覚え書（VIII）	（44）	44
—————：シャクガ科幼虫覚え書（IX）	（45）	61
—————：シャクガ科幼虫覚え書（X）	（46）	91
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XI）	（48）	33
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XII）	（49）	84
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XIII）	（50）	99
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XIV）	（51）	3
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XV）	（53）	67
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XVI）	（54）	105
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XVII）	（56）	34
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XVIII）	（57）	79
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XIX）	（58）	93
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XX）	（59）	6
—————：シャクガ科幼虫覚え書（XXI）	（60）	62
—————：ミノウスバの幼虫マユミ、コマユミ、ツルウメモドキを食害	（36）	32
—————：スカシオビガの一飼育記録	（36）	32
—————：タケノホシクロバ幼虫、豊栄町・巻町でも大発生	（37）	51
—————：キクキンウワバ幼虫をゴマナから採集	（37）	52
—————：ワタノメイガの食餌植物	（37）	52
—————：ガmazミからシロモンツマキリアツバ幼虫をとる	（37）	52
—————：洞穴内のマエモンウスグロオオナミシャク	（38）	62
—————：コクロモクメヨトウ赤谷に産す	（38）	62
—————：粟島の蛾若干の記録	（38）	63
—————：粟島の <i>Aedia</i> sp. はクマモトナカジロシタバと判明	（38）	63
—————：新潟県未記録のマダラメイガ	（38）	63
—————：チビドクガの1令幼虫は semi-looper	（38）	80
—————：リンゴツマキリアツバの一食草	（38）	81

佐藤 力夫：アミメマドガ角田山麓に産す……………	(38)	81
—————：栗島の蛾類（第Ⅲ報）……………	(40)	30
—————：クロシラフクチバ幼虫をモミジイチゴから採集……………	(40)	44
—————：ギンボシリンガの幼虫をレンゲツツジから採集……………	(41)	73
—————：シロスジアツバ幼虫をイヌツゲの枯葉からとる……………	(41)	73
—————：巻町におけるタケノホソクロバの越冬状態……………	(41)	75
—————：ミヤマクロスジキノカワガの食草はヤナギ……………	(41)	75
—————：コウンモンクチバ幼虫をニセアカシアから採集……………	(41)	75
—————：モンシロクルマコヤガ幼虫をヒサカキ（枯葉）からとる……………	(41)	75
—————：オオシラホシヤガ・アオアカガネトウ多宝山に産す……………	(42)	101
—————：キイロクチブサガの幼虫をウゴツクバネウツギから採集……………	(42)	102
—————：尺取物語—シャクガ科幼虫の文学的研究—……………	(43)	12
—————：キスジウスキヨトウ糸魚川・逆巻に産す……………	(44)	29
—————：燕温泉6月下旬の蛾—第2回上越地方蛾類調査報告—……………	(44)	32
—————：シロスジアオリング新潟県の記録をとりけす……………	(44)	43
—————：燕温泉で得た <i>Acleris</i> 7種の記録……………	(45)	71
—————：ウンモンクチバ幼虫をニセアカシアで採集……………	(45)	72
—————：シロフヒメケンモンの食樹はミズナラ……………	(45)	72
—————：ギンボシリンガの食樹ツツジ科植物の記録……………	(45)	72
—————：ウスマダラマドガの一食草……………	(46)	109
—————：ルリハダホソクロバを角田山麓で採集……………	(46)	110
—————：長編読切蛾類採集日記—屋久島に春の蛾をもとめて……………	(48)	41
—————：ナカグロホソキリガの一記録……………	(50)	98
—————：ムラサキツマキリアツバ幼虫をスイカズラでとる……………	(50)	106
—————：キムジノメイガの食草はササ……………	(50)	106
—————：トガリバナミシャクを角田山で採る……………	(51)	18
—————：カバフヒメクチバを新潟県で採集……………	(54)	98
—————：コモクメトウの食草はオトギリソウ……………	(54)	108
—————：アキノキリンソウでセダカモクメ幼虫を採集……………	(54)	108
—————：ツマオビアツバ幼虫をヒノキでとる……………	(57)	83
—————：ヒメツマオビアツバ幼虫をハリガネワラビの枯葉からとる……………	(57)	83
—————：〔藤巻雄一を見よ〕……………	(55)	18
—————：〔丸山 滋を見よ〕……………	(36)	23
—————：〔中臣謙太郎を見よ〕……………	(46)	83
—————：〔桜井 精を見よ〕……………	(34)	61
—————：〔桜井 精を見よ〕……………	(41)	72
—————：〔清野昭夫を見よ〕……………	(41)	74
—————：〔清野昭夫を見よ〕……………	(49)	88
—————：〔清野昭夫を見よ〕……………	(50)	105
—————：〔杉 繁郎を見よ〕……………	(53)	79
—————・藤巻雄一・内藤恒夫・石塚健一：屋久島8月の蛾……………	(57)	45
—————・藤巻雄一・内藤恒夫・石塚健一：屋久島8月の蛾（訂正）……………	(59)	24
—————・星山和義：ユウマダラエダシャクの産卵習性に関する小観察……………	(34)	130
—————・村木弘昌：新潟県未記録の蛾7種……………	(44)	38
—————・中島秀雄：熊倉正昭博士の観察によるエダシャク幼虫の食草記録……………	(50)	105
—————・桜井 精・清野昭夫：秋田県鳥海村百宅の春の蛾……………	(53)	92

佐藤力夫・桜井精・村木弘昌・清野昭夫：(第1回合同調査報告)新発田市赤谷地方 8月上旬の蛾類……………	(38)	64
—————・桜井精・清野昭夫・村木弘昌・丸山滋・長島義介・相馬完一・白畑孝太郎 ・馬場治人・加藤直人・三条正博：新発田市赤谷地方の蛾類……………	(Suppl. 1)	1
清野 昭夫：ニセタバコガ新発田市に、ヒメクロイラガ水原町に産す……………	(33)	37
—————：二王子岳の秋の蛾……………	(34)	60
—————：飯豊山麓8月の蛾……………	(34)	109
—————：北蒲原の蛾類9種……………	(36)	27
—————：キイロスズメバチの巣に越冬するフクラスズメ……………	(36)	28
—————：村上市間島の蛾類若干……………	(36)	28
—————：蛹期233日間のモモスズメ……………	(37)	45
—————：アミメリンガの食草……………	(37)	45
—————：若干の蛾類飼育記録……………	(37)	50
—————：アゲハモドキを二王子神社で採る……………	(37)	50
—————：タケノホソクロバ幼虫の大発生……………	(37)	51
—————：舟をつくるフタオビコヤガ……………	(37)	51
—————：ニカメイガの蛹を腐木から採る……………	(37)	51
—————：風に弱いオビカレハの繭……………	(37)	51
—————：チャミノガの移動……………	(38)	81
—————：(第2回合同調査報告)新発田市赤谷地方9月上旬の蛾……………	(37)	5
—————：(第3回合同調査報告)新発田市赤谷地方5月上旬の蛾……………	(41)	58
—————：(第4回合同調査報告)新発田市赤谷地方7月上旬の蛾……………	(42)	95
—————：みのむしの夢……………	(39)	18
—————：タケノホソクロバの越冬について……………	(41)	74
—————：新発田市赤谷産蛾類の追加……………	(42)	94
—————：ウリキンウワバ幼虫をキリから多数採集する……………	(43)	2
—————：新発田市赤谷地方10月上旬の蛾……………	(43)	5
—————：ネグロミノガの羽化期の相違——新潟県産と鹿児島県産について……………	(45)	70
—————：新潟県のミノガ科について(Ⅰ)……………	(46)	79
—————：新潟県のミノガ科について(Ⅱ)佐渡および粟島のミノガ亜科……………	(51)	1
—————：飛鳥のニトベミノガについて……………	(51)	2
—————：ニホンセセリモドキの交尾習性……………	(52)	42
—————：春日山原生林内のオオミノガ……………	(52)	54
—————：オオミノガの天敵——鳥……………	(52)	62
—————：クロツヤミノガの交尾について……………	(53)	78
—————：ミノガ科雑記帖(Ⅰ)……………	(59)	11
—————：ミノガ科雑記帖(Ⅱ)……………	(60)	49
—————：エゾヨツメ幼虫を八幡平で多数目撃……………	(59)	19
—————：「エゾヨツメ幼虫を八幡平で多数目撃」の訂正……………	(60)	55
—————：〔桜井 精を見よ〕……………	(43)	1
—————：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(53)	92
—————：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(38)	64
—————：〔佐藤力夫を見よ〕……………	(Suppl. 1)	1
—————・佐藤力夫：ジョウザンケンモン本州(新潟県)に産す……………	(41)	74
—————・佐藤力夫：マイコトラガ角田山頂で多数採集……………	(49)	88
—————・佐藤力夫：ウストビイラガの食樹……………	(50)	105

七五三木伸二：群馬にはこんな蛾がいる～群馬県産蛾類概観～	(34)	133
———：土樽で得られた蛾類若干の記録	(36)	21
———：ヒメクロイラガの群馬県における採集例	(36)	26
しなのはるお：虫屋某の青春記	(33)	43
白畑孝太郎：〔佐藤力夫を見よ〕	(Suppl. 1)	1
相馬 完一：飯豊の蛾（Ⅲ）	(34)	114
———：飯豊連峰扇ノ地紙でヘリグロエダシャクをとる	(34)	116
———：〔青木俊明を見よ〕	(32)	22
———・青木俊明：飯豊の蛾（Ⅳ）	(40)	25
杉 繁 郎：弥彦山で採集された <i>Hypaetra discolor</i> (Fabricius) チズモンクチバ		
(新称) について	(34)	49
———：新潟県産蛾類の一古記録	(40)	42
———： <i>Bomolocha</i> の幼虫と食草	(40)	43
———：クロシラフクチバの幼虫採集例	(40)	43
———：シラフクチバはアラカシ林に多産	(40)	44
———：ヒメアカマエヤガ（新称）の再発見	(41)	49
———：福島県裏磐梯のヤガ若干	(45)	69
———：ヒメツバメエダシャクの繭を採集	(45)	72
———：ナカジロアツバの飼育例	(46)	109
———：ヒメツバメアオシャクの幼虫	(46)	109
———：山形県の <i>Abrostola</i>	(47)	26
———：マユナミカバナミシヤクの羽化	(49)	83
———：ミカヅキキリガの食樹はハルニレ	(49)	83
———：新潟県の蛾類に関する一文献の追加	(49)	88
———：テングアツバの採集例	(49)	89
———：ウスギヌカギバの食樹	(49)	89
———：エゾカギバ幼虫イヌブナにもつく	(49)	89
———：アツバ亜科ノート（1）	(51)	29
———：アツバ亜科ノート（2）	(52)	43
———：アツバ亜科ノート（3）	(53)	75
———：新潟県の <i>Bomolocha</i> 属	(52)	49
———・佐藤力夫：ギンガ属3種の食樹の知見	(53)	79
杉 本 武：ホソオビアシブトクチバの幼虫をヤナギから採集	(38)	80
———：ヤガの幼虫をコツコツと	(39)	13
谷口 高司：ナカトビヤガの一産地	(42)	101
———：夢は山路を駆けめぐる	(43)	17
田 中 蕃：ヤガ科幼虫4種の記録	(38)	57
———：ヤガ科幼虫の記録の訂正	(60)	28
———：トビモンオオエダシャクの一食草	(38)	58
———：チャノウンモンエダシャクの一食草	(38)	81
———：蝶に追いつき追いこそう	(43)	17
———：愛知県におけるクビグロケンモンの分布と生態	(60)	25
———：シロテンキヨトウ成虫の摂食行動	(60)	29
———：アザミは捕虫植物か	(60)	30
館山 一郎：採集旅行とキンウワバの調査を	(39)	16
登日 邦明：小千谷市郡殿池周辺の蛾類	(51)	19

遠山 雅夫：対馬産蛾類分布資料（Ⅰ）	(52)	59
—————：対馬のスズメガ（追加）	(52)	63
—————：和歌山県のエゾシロシタバ	(55)	5
山本 光人：ウスアオキリガの幼虫について	(57)	66
—————：ミヤマヨトウの幼虫	(59)	1
—————：ベニエグリコヤガの記録	(59)	2
—————：ヘリジロヨツメアオシャクの幼虫について	(59)	3
—————：愛知県蒲郡市竹島で得た蛾3種の幼虫	(59)	4
—————：シラオビアカガネヨトウの幼虫	(60)	48
—————：ウスゴマダラエダシャクを神奈川県中津川溪谷で採る	(60)	53
山根 正気：今年も細々としかしとぎれなく	(39)	14
—————：下北半島奥薬研及び八甲田酸ヶ湯の蛾	(41)	65
柳田 慶浩：〔神保一義を見よ〕	(35)	1
矢崎 克己：ナチキシタドクガの幼虫	(50)	105
—————： <i>Trichopteryx</i> 属幼虫の知見（1）	(55)	6
—————： <i>Trichopteryx</i> 属幼虫の知見（2）	(60)	44

抄 録

桜井 精：温帯東アジアのメイガの記載	(34)	147、(39) 19、(40) 45、(41) 76、(44) 54、(45) 73、(46) 110
—————：旧北区のヒロスガ	(33)	42
—————：旧北区のホソハマキガ科	(44)	55
—————：旧北区のマダラメイガ亜科（1）	(57)	84

紹 介

イラガの研究	(32)	35
木曾谷の蛾	(33)	47
故野平安芸雄博士寄贈長岡市立科学博物館所蔵昆虫コレクションの研究	(34)	149
越佐昆虫同好会会報、復刊第3巻第1号発行さる	(34)	149
新潟の自然（第1集）	(34)	154
徳島県産蛾類仮目録 No. 1	(37)	52
虫 き ち	(37)	55
栃木県のトンボ	(38)	83
飯 豊 連 峰	(41)	75
故野平安芸雄博士採集の新潟県の蛾類（Ⅱ）	(41)	76
New Insect 「世界の蝶切手特集号」を発行	(42)	107
北九州市の鱗翅目目録	(43)	19
長野県産蛾類総目録第3部ヤガ科セセリモドキガ科出版される	(43)	21
福井県蛾類総目録	(44)	58
故野平安芸雄博士採集の新潟県の蝶類（Ⅲ）	(49)	90
角田山塊の生物（角田山塊生物調査基礎資料）	(49)	91
飯豊山塊・胎内溪谷の生物	(49)	91
新潟の自然（第2集）	(50)	110

長野県産蛾類総目録 第4部シャチホコガ科	(51)	32
石川県南部の蛾について(1971年中に新しく採集された蛾)	(52)	58
沖縄の昆虫	(54)	109
大杉谷および大台ヶ原山の昆虫相ならびに樹上クモ類相	(55)	12
宮城県の鱗翅目	(55)	17
秋田県の蛾(I)	(55)	17
当間山自然環境学術調査報告	(55)	21
西尾市の蛾類	(55)	21
埼玉の蛾	(56)	33
中南勢地域における昆虫生息状況に関する報告書	(56)	43
群馬県の蛾(仮目録I)	(56)	43
紀伊長島臨海地域および島嶼の昆虫相	(57)	85
南魚の自然——教材化をめざして——	(57)	85
中国山脈東端の昆虫相	(59)	24

雑

越佐昆虫同好会会報発行さる	(32)	36
樋熊清治氏日本鱗翅学会評議員に選出される	(32)	36
群馬蛾類同好会誕生、COSMIA 第1号発行	(34)	136
「誘蛾燈」という名のおこりをごぞんじですか?	(36)	32
会員の動きいろいろ	(36)	35
赤谷地方合同調査の実施にあたって	(38)	79
日本蛾類学会・群馬蛾類同好会と共に有志談話会開催	(41)	79
大阪の駒井氏ミクロ採集に来県	(41)	79
水上例会、の出席者スピーチ完全集録——3会特別出版物できる	(44)	56
胎内溪谷共同調査の実施にあたって	(44)	58
第2回みくに会湯沢で開催	(45)	77
第3回みくに会地藏峠(長野県)で開催	(50)	111
ミノガ科の分布調査に御協力を!!	(48)	57
本年からの共同調査地は妙高地方と決まりました	(48)	55
村木弘昌氏めでたくゴールイン	(50)	111
仙台で東北地方初の蛾屋のつどい開かる	(50)	112
本誌の内容についての会員の御意見	(52)	65
本誌の内容についての会員の御意見(2)	(53)	91
会員名簿	(34)	103、(54)110
会誌交換をおこなっている同好会・寄贈機関	(34)	153
おつきあいいただいている同好会	(54)	110
1973年日本蛾界10大ニュース	(55)	22
1974年日本蛾界10大ニュース	(59)	20
第6回みくに会のおしらせ	(59)	24
New moon Calendar	(31)	19、(39)21、(43)21、(51)34、(55)21

同好会誌から

(31) 19、(32) 35、(33) 45、(34) 150、(35) 18、(36) 33、(37) 53、(38) 82、(39) 20、(40) 46、(41) 77、(42) 107、(43) 20、(44) 57、(45) 74、(46) 111、(47) 31、(48) 55、(49) 90、(50) 108、(51) 33、(52) 64、(53) 94、(55) 20、(56) 41、(57) 86、(58) 113、(59) 21、(60) 69
--

談 話 会 記 事

第23回 (33) 4 8、第24回 (34) 1 0 7、第25回・第26回 (37) 5 5、新年会 (第27回) (37) 2 2、第28回 (40) 4 4、第29回 (41) 7 9、第30回 (43) 1 5、新年会 (第31回) (43) 2 2、第32回 (44) 5 9、第33回・第34回 (45) 7 7、第35回 (46) 1 1 0、新年会 (第36回) (48) 5 6、第37回・第38回 (50) 1 1 1、新年会 (第39回) (51) 3 5、第40回・第41回 (53) 9 5、新年会 (第42回) (55) 2 3、第43回・第44回 (57) 8 7、新年会 (第45回) (59) 2 2、第46回 (60) 6 9

発 行 年 月 日 一 覧

発行年	号 数 (ページ)		発 行 月 日	
1968	No. 31 (1-20) 2月20日	No. 32 (21-36) 3月25日	No. 33 (37-48) 9月30日	No. 34* (49-156) 12月31日
1969	No. 35 (1-20) 3月10日	No. 36 (21-36) 6月25日	No. 37 (37-56) 9月30日	No. 38 (57-84) 12月20日
1970	No. 39 (1-24) 2月10日	No. 40 (25-48) 5月25日	No. 41 (49-80) 9月30日	No. 42 (81-108) 12月5日
** 1971	No. 43 (1-24) 2月1日	No. 44 (25-60) 5月25日	No. 45 (61-78) 10月31日	No. 46 (79-112) 12月25日
1972	No. 47 (1-32) 3月31日	No. 48 (33-58) 4月5日	No. 49 (59-92) 6月30日	No. 50 (93-114) 12月10日
1973	No. 51 (1-36) 3月20日	No. 52 (37-66) 6月1日	No. 53 (67-96) 10月20日	No. 54 (97-114) 12月30日
1974	No. 55 (1-24) 2月20日	No. 56 (25-44) 7月20日	No. 57 (45-88) 10月17日	No. 58 (89-114) 12月20日
1975	No. 59 (1-24) 2月22日	No. 60 (25-70) 4月25日		

* 創立10周年記念論文集

** 1971年12月20日 Supplement 1 (pp. 1-50) 発行

凡 例

- この総目次は「誘蛾燈」No. 31～No. 60と Supplement 1に掲載されている事項を「報文」、「抄録」、「紹介」、「雑」の4項に分け著者別にまとめて作成した。
- 配列は著者名のABC順とし、同一著者のものは発表順としたが、同一標題の報文が何回かにわけて掲載された場合は、最初に発表されたものにつづけてのせた。共著の場合は、最初の著者の項にのせ、2人目以後の著者の項には、〔 〕内にその旨を示した。
- 各項のページ数は最後に記し、号数は () 内に入れて示した。

最後にこの総目次の原稿をつくって下さった中村正直氏に厚くお礼申しあげる。

誘 蛾 燈

YUGATŌ

総目次

1975年5月1日発行

誘 蛾 会：新潟市榎尾472-2 佐藤力夫方

電 話 0252 (62) 5176

振 替 新 潟 3414

郵便番号 950-21